

広報あつぎ1372号(4月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q あなたの年代を選択してください。

10代	0人
20代	2人
30代	12人
40代	21人
50代	17人
60代	11人
70代以上	16人
	79人

広報あつぎ1372号(4月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 今回の「広報あつぎ」について、意見・感想、その他、取り上げてほしい内容があればお聴せください。

1面 さらなる高みへ

- 北京五輪で応援していました。
- オリンピックを見て応援していたから。
- 北京オリンピックに出ていることを知っていたため。
- 大塚健選手の活躍はテレビにくぎ付けで応援しました。感動をありがとうございます。
- 厚木市出身のオリンピック選手ということで、とても期待しています。今後の活躍が楽しみです。
- 厚木市出身の大塚健選手の健闘には勇気付けられましたし、彼を郷土の出身者として誇りに思いました。
- 厚木市から冬季オリンピックの選手が出るとは想像もしていなかったもので、当時とても興味を持って応援していた。
- 厚木市出身の選手が出場し、活躍されていたことをこの記事で知りました。取り上げていただいたことに感謝します。

2面 蓄電池を荻野運動公園に設置

- もしもの時に電気があることは安心感がある。
- バッテリーの再利用は、耐久性が気になります。
- このような対策も行っているのだと分かりました。
- いつ起きるか分からない災害に備えているのが良い。
- 電気の安定した供給のため、蓄電池が広まってほしい。
- 一度避難場所として利用したことがあります、非常に心強いです。
- 蓄電池が荻野運動公園に設置されることは、災害時に安心だと思いました。
- 蓄電池が荻野運動公園にあることで安心して日々を過ごすことができると思います。
- 最近地震が多いので気になりました。在宅で医療機器が必要な方が安心して利用できると思いました。
- 荻野運動公園に蓄電池が設置されたことにより、停電に備えて3日分の電力が賄えるようになり、災害時でも安心できます。
- 最近、地震があらゆる地域で増えていることを鑑み、改めて災害に備えるためにはどうしたら良いのかを考えることが多い。万が一の有事に備えて、厚木市内にこのような施設があることを知っておく良いきっかけとなった。
- 電気自動車の使用済みバッテリーを再利用した蓄電池を設置するのは、災害時の対応準備としても良く、資源の活用としても有効だと思い感心しました。厚木市は自動車メーカーや通信会社、通信機器会社などの有力企業が多いので、もっと連携して取り組んでほしいと思います。

2面 防災ラジオを有償配布

- 災害が多いので。
- 防災ラジオは良いと思ったのですが、電源が分からず、どうしようかと思った。

- 防災ラジオを2年ほど前に自宅に設置し、広報が聞きとりやすく、繰り返し聞くこともできて大変便利です。ただ、家の中の設置場所が無線が届きにくい場所や角度があり、大切な放送を聞き逃す恐れがあったため、市の担当の方と相談して今は適切な設置場所と角度に修正しました。適切に設置ができれば大変便利な機器なので、市民の方に導入をおすすめしたいです。

2面 日頃から災害に備えて

- 地震が頻発しているので、必要な情報だから。
- 突然大きな災害が起きるのは確実なので、日頃からできることをやっておくことが大事だ。
- 事前に災害に備えておくことで、実際に災害が起きた時の対応に大きな違いが出ると感じた。
- 昨日も地震があり、東日本大震災から11年経ちましたが、きちんと備えたいと改めて思いました。
- 最近、地震が多くて少し怖いと思っているので、災害に備えた特集を見たいとちょうど思っていた。

2面 危険ブロック塀等防災工事補助金

- 最近地震が多い中、今でも高いブロック塀があり、子どもたちが普段通る道にある時は、声掛けをしています。危険なブロック塀が補助金により少しでも減ってくれば、更に安心安全に震災の際も通ることができるので、とても有り難いです。

3面 ワクチン接種のお知らせ

- 大切な情報だから。
- 集団接種を検討しているため。
- 感染予防のために必要だから。
- 3回目の接種について気になっていたから。
- ワクチン接種についての情報が知りたかったから。
- すごく気になっていたので、興味を持って読みました。
- 3回目の接種を受けましたが、4日目の話も出ているようで不安です。
- 1日でも早くワクチン接種をして、コロナ禍での厚木市の陽性患者が少なくなることを期待したい。
- 3回目のワクチン接種を控えている今、早く予約をして終了したいです。集団接種会場では、モデルナのみなので、ファイザーがあれば良いと思いました。

4・5面 これからの移動を考える

- 興味関心のある内容だったから。
- 生活利便施設立地促進事業などもこれからは大切だと思った。
- 年配の方や身体の不自由な方などにとても良い制度だと思います。
- 高齢になってからの移動手段を考えていたので、参考になりました。
- 今回は全体的に興味を持てました。幅広い年代の内容が多かったです。
- 人口減少と高齢化でコンパクト・プラス・ネットワークの推進は重要ですね。
- 自家用車をやめて公共交通を利用することは、CO2削減など環境保全につながる行動だと思います。
- 高齢化や人口減少が進む中、これからの移動手段としてのコンパクト・プラス・ネットワークへの取組は、大いに期待したい。
- 私が住んでいる毛利台は、スーパーが無くなり、買い物が不便なので、スーパーや病院を巡るバスを出してほしい。座間では既に実施されている。

- 私自身も高齢になってきたため、今までのように自家用車を使って出掛けられなくなった場合、移動手段を考える足掛かりになればと考えているため。
- 高齢者ドライバーの問題は地域で考えていくべきだと思いました。免許を返しても安心して快適に暮らせる環境や制度が免許返納を後押しすると思います。
- 鉄道やバス、路面電車、自転車、車、タクシーなど、交通網が充実してほしいと思った。高齢の方たちが外に出歩きやすい手段がたくさんあれば良いと思った。
- これからますます高齢化も進むため、適切な移動手段が必要だと思う。その一つとして、コミュニティバスは有効であると思うので、自分の地域にもほしい。移動手段の拡充が必要である。
- 神奈中バスを利用していますが、昼間の本数が減り、本厚木駅まで1時間に1本になりました。帰りも同様に少なく、高齢者には大変厳しいので、コミュニティバスの路線がうらやましいです。もっと増やしてほしいです。
- 時々バスを利用しますが、減便が多くみられます。高齢化社会において、デマンドタクシーはとても良い取組だと思いますが、値段が高いと気軽に利用できないため、今後の対策に期待します。また、そのためにも多くの方々に利用促進できたら良いと感じました。
- 厚木市は車ありきの印象が強く、私自身も駅の近くに住んでいるが、車があれば気軽に行けるけど、という場所が多くある。バスも均一料金ではないので、家族でとなると高くなってしまいが、この記事を見て、いろいろな地域で対策をしていることが分かって良かった。
- 高齢化社会が進む中、コミュニティ交通について実験が行われていることはとても良いことで、有り難いと思っています。バス停から遠い地区に居住している市民にとって、移動手段を円滑に利用できるようになることを期待しています。また、補助額と自己負担額について更に検討を続けてほしいと思います。
- 歩いて行ける距離にスーパーがないため、自分が運転できなくなったときの買い物が不安に思っている。自分の両親は他県に住んでいて、そろそろ免許返納かと思っているが、あまりにも車を使わないと行けないところが多く、返納すると移動範囲が狭くなって今のような活動ができなくなってしまうので、高齢者が一人でもっと気軽に移動できる手段がほしい。

6面 あつトピ！

- 私もサーチウォークに参加しました。電柱を探して歩くことで、とても良い運動になったのと、改めて厚木市の街並みを見ることで、いつもは気が付かなかった建物などを発見できて楽しかったことを思い出しました。

7面 タウンガイド

- 少年少女フェスティバルに娘と行きたいと思いました。
- 少年少女フェスティバルは、自分も学生の時にお手伝いしたなと思いました。人と人を繋ぐイベントは続けてほしいと思いました。
- 小学校入学時にもらえる本入れバッグを子どもたちはみどりバッグと呼んでいた。我が家の子どもたちはこのみどりバッグがお気に入りです。大事に使っていた。小学校を卒業して使わなくなりましたが、今でも大切に保管してあるため、広報紙にみどりバッグを見つけて懐かしさでいっぱいになった。

8面 広報写真コンクール

- 写真に興味がある。
- 何気ない風景の写真を撮りたくなった。
- 浮世離れした写真ばかりが並び、愉快である。
- 黄色い銀杏の葉を浴びてる子どもの写真がとても印象的だった。

- どの写真もとてもきれいですばらしいです。まるでプロのような写真でした。
- 今年は新型コロナウイルスが流行っていたので、アミューあつぎまで見に行けなかったのが残念でした。
- 選ばれた写真はどれもすてきな写真ばかりでしたが、特に「あきのたのしみかた」の作品が良かったです。
- すてきな写真を見て、コロナ禍でもこんなにすてきな一瞬がたくさんあるんだなと気持ちが明るくなりました。
- 送ってみようと思ったのですが、素人なので今回は止めました。やはり綺麗な写真ばかりで、とても良いと思いました。
- すてきな写真がたくさんあり、コロナ禍でもみなさんそれぞれが素朴なことから楽しんでいて、すてきだと思いました。
- とても良い写真が多く、紙面もとても明るくなりました。意外に応募数が少ないので、もっと宣伝しても良いと思いました。
- どれもテーマに沿っていてすてきな写真でした。活字での情報が多い広報紙ですが、写真だけでも伝わることの良さを感じました。
- どの写真も子どもたちの生き生きした笑顔や、子どもらしい仕草などが撮れていて、世界情勢の暗いニュースの中で笑顔になれるページでした。

8面 自然歳時記

- 毎号、自然歳時記を楽しみにしているから。

興味を持てる記事がなかった

1人

広報あつぎ1372号(4月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 今回の「広報あつぎ」について、意見・感想、その他、取り上げてほしい内容があればお聴せください。

- 役立つ情報が多かった。
- 今後の広報も楽しみです。
- いつも楽しみにしています
- 次号を楽しみにしています。
- 毎回内容が豊富で読み応えがある。
- 毎号大変だなと思いながら拝見しています。
- 様々な分野の情報が載っていて面白かったです。
- 紙面を飾る話題の記事を収集していると思います。毎回、楽しみに紙面を見ています。
- 情報があふれている社会の中で、何気なく触れる情報に価値があると思っています。その点で身近な地域の広報紙から得られるものは大きいです。
- 毎号読ませてもらっています。次号の記事も期待し、楽しみにしています。自治会の加入数が芳しくないと聞いています。広報紙などの世帯への配布などを工夫するべきだと思います。
- SDGsを考えるなら、一方的に紙で配布するという広報紙の在り方を見直した方が良いと思います。難しいかもしれませんが、こういうことこそ最初にやり、全国の話題になってほしいです。
- 1面の「さらなる高みへ」は、感動しました。私も自分の道で頑張りたいと思います。
- 大塚選手はすごかったと思う。これからも頑張ってもらいたいし、同じ地元として、陰ながら応援したいと思う。
- 1面の写真はとても良かった。戦争や紛争などで悲しいニュースが続く中、心に明かりが灯るようなそんな写真でした。
- 1面の「さらなる高みへ」の大塚選手の北京冬季オリンピックの活躍はすばらしかった。今後の活躍が一市民として楽しみです。
- 厚木市出身の人で、女子サッカーの永里さんやバレエの菅井さんなど、スポーツ選手が多いのは何か理由があるのだろうかと思った。
- 表紙に厚木市出身で北京オリンピックに出場した大塚選手の写真が掲載されていて、とても良かったです。今後の更なる活躍を期待したいです。
- 4年に1回のオリンピックに出場する選手の精神力は計り知れないですが、近くに頑張っている若い方を知ることができ、頑張ると応援したい気持ちでいっぱいです。
- 今月号の表紙を飾る大塚選手のオリンピックでの活躍はすばらしかった。けがをしても諦めることなくリハビリを乗り越えて勝ち取ったオリンピック出場。あきらめないことの大切さを教えてもらった。
- 最近地震が多いので、災害の話も参考になりました。
- 危険ブロック塀補助金により、震災の際に通れなくなる道が少しでも減ってくれること、被害がなくなすることを願っています。
- 2面の蓄電池の記事は、こんなに大きく載せなくともいいように思いました。ページ数を減らす工夫も大事なのではないかと思います。
- 災害といえば、中央公園で雨水貯留管の工事を行っているかと思いますが、看板によると小さなシールドマシンでトンネルを掘っていると書いてあり、興味があります。

- 災害対策用設置物件の整備は急務であると思います。危機管理については日頃から万全な体制を整え、市民の安全、安心な生活を支えていく必要があると考えています。ひとまち元気に「もうこれで満足だ」という時は、すなわち衰える時である」とありましたが、そのとおりだと思います。
- もっとワクチン接種について知りたい。
- 引き続き、ワクチン接種の情報を詳細に提供してほしいです。
- また感染者数が増えているので、ワクチン接種の話も興味深い。
- 10年後、コンパクト・プラス・ネットワーク化した街になっていることが楽しみです。また、人口は増加してほしいです。
- 高齢者の買い物や移動手段として、とても興味がありました。これからも広報紙でいろいろなことを紹介してほしいと思いました。
- 私は免許を返納しましたが、これからより高齢化になり、高齢で免許を返納する人もいるので、送迎などの取組は良いと思いました。
- コンパクト・プラス・ネットワークの考え方は、今後の人口減少時代に必要な取組だと思います。今後も広報紙でいろいろな取組の紹介をお願いします。
- 自家用車をやめ、公共交通を利用することはCO2削減にもつながる行動だと思います。SDGsや環境保全につながる消費に関する情報をもっと載せてほしいと思います。
- これからの移動手段を考えるページにとっても考えさせられました。それぞれにメリット、デメリットがあることですが、高齢化が進む今、早急に進めていく課題だと思いました。
- コミュニティー交通が厚木市にもあるとは知りませんでした。他に、厚木市ではどんなことをやっているのでしょうか。朝市や夕焼け市、移動図書は今もありますか。コロナ禍でやっていなかった事業が復活しているのか、不明瞭なまま生活している気がします。
- SDGsがとても良かったです。
- 6面の記事で紹介されている中央図書館の企画展に行ってみたいと思いました。
- 広報写真コンクールが面白かったので、今後も取り扱ってほしいです。
- 広報写真コンクールは、どの厚木市もすてきだなと思いました。良い企画ですね。
- 広報写真コンクールの子どもたちが、とてもかわいらしくてほっこりした気分になりました。
- 広報写真コンクールは良いですね。ほのぼのした写真が多く、たまにやってほしいと思いました。
- 広報写真コンクールは、厚木市でのすてきな日常が伝わってきて、前向きな気持ちになりました。
- 子どもたちの写真で笑顔になりました。厚木市の子どもたちへの手厚い支援を今後も期待します。
- 皆さんが応募した写真のレベルの高さには驚きました。このコンクールを通じての成果だと思います。
- 広報写真コンクールが興味深かったが、写真のサイズが違うのは賞の格付けなのか気になったので、同じサイズで掲載した方が比較もできて良いと思う。
- 写真コンクールの応募方法は、Instagram以外にカメラで撮った写真をメールに添付して応募できるようにしてほしいです。そうすればもっと応募数も増えると思います。
- 今回初めて、ヒクイナという鳥を知りました。レッドデータ絶滅危惧種の鳥なのですね。
- お花の特集が見たい。
- 新庁舎の関連情報が知りたい。
- 健康増進について取り上げてほしい。

- 夏休みに見られる星空の紹介を見たい。
- 駅前再開発の進捗を詳しく知りたいです。
- 新しい図書館のコンセプトについて知りたい。
- 市の一大イベントの鮎まつりの特集が見たい。
- コロナ禍での暮らしについて取り上げてほしい。
- 役所の手続のオンラインについてもっと知りたい。
- 障がい者が安心して食事ができるお店等を紹介してほしいです。
- 子育て世代への支援や厚木市の給食についての取組が知りたい。
- 5月の連休間近なので、ゴールデンウィークの過ごし方などを取り上げてほしい。
- ちょうど桜が満開のときなので、市の桜の見どころマップみたいのがあると良いと思った。
- シルバーチケットの受け取りが第2庁舎に変更になったことを広報紙でも記事に載せてほしい。
- 障がい者の作業所などでの手作り販売品などを紹介していただければ、購入する人が増えると思います。
- 今回の大塚健さんのような、厚木市在住あるいは出身の偉人や現在活躍している人を積極的に紹介してほしい。
- 中央公園の近くに住んでいるが、カラスやひよどりが怖いほどたくさんいるので、何か取組があれば取り上げてほしいと思う。
- 新型コロナウイルスの影響で遠出はしたくないので、花の見頃や季節ごとの楽しめる場所、行事、グルメなどの厚木市で楽しめる場所が知りたいです。
- 両親のうちどちらかが亡くなり、一人で生活できなくなったら、厚木市に住んでもらいたいと思っている。これから、本格的に調べないといけないと思っているが、高齢者の施設についても、幼稚園や病院を紹介するのと同じように紹介することはできないだろうか。
- 番屋の「防犯通信」で、住宅窃盗が令和3年度は4倍に増えていることを知りました。うちも昨年2月に空き巣にあったのですが、空き巣等の対策を広報紙でも是非やってください。4倍に増えるということは、常習犯が出所してきたのでしょうか。読売新聞の折り込みで新聞に載らない事件簿を見ると、午前中に近くを矢継ぎ早に4軒の空き巣があつたりします。是非、広報紙で取り上げてください。
- 市政モニターみたいなものを増やしてほしい。
- 人間ドックの助成金をもう少し増やしてほしいです。
- 様々な施策の実施では、丁寧な導入作業を期待しています。
- 若者と高齢者が共存できる街をアピールできないでしょうか。高齢者が増え、独居が増え、認知症の高齢者が増えても若者や地域で支えることができると望ましいです。

広報あつぎ1372号(4月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 視聴した「あつぎ元気Wave」について、感想、意見をお聴かせください。

あつぎ元気Wave4月第1回(4月1日から4月15日まで)

- 面白かったです。
- とても楽しく見ることができました。
- 分かりやすく、丁寧に作られていると感じました。
- サイクリングコースを走ってみたい。
- サイクリングマップで自転車旅をしてみたいです。
- サイクリングマップがあれば、安心安全に楽しめます。
- 暖かくなって自転車を運転するのも気持ち良さそうですね。
- 花粉シーズンが過ぎたら、サイクリングに行きたくなりました。
- サイクリングマップの紹介があり、利用してみたいと思いました。
- サイクリングコースが楽しそうだった。出掛けてみたいと思いました。
- サイクリングマップの紹介は良いと思います。同じコースを試してみたいと思います。
- 18歳から成年年齢になり、契約関係での詐欺等にだまされないように気を付けてほしいと思う。
- サイクリングマップは良かったです。ただ、七沢なので、妻田の方でも是非作ってみてほしいです。
- 番組からサイクリングマップを知りました。サイクリングをしなくてもチェックしたいと思います。
- 厚木市の魅力が引き出されていて良かったです。スタッフのみなさま、時節柄どうぞお身体ご自愛ください。
- コロナ禍でもサイクリングなら密にならずに運動できるし、いろいろなコースがあることも知ることができた。
- サイクリングコースのマップがあることを知らなかった。自転車で颯爽と駆け抜けると気持ち良さそうだと思う。
- サイクリングマップが公開されて、より行動範囲が広がりました。これからの季節にとっても楽しみな案内だと思います。
- サイクリングマップがあるとのことですが、それに限らず、近くの河原周辺をサイクリングするのも良いなと思っています。
- 厚木市にはたくさん魅力的な場所があります。自転車でゆったり楽しんで、たまに自転車から降りて川や花などの自然を見ることも楽しそうです。
- 厚木市のホームページで公開中のサイクリングマップは、これからの季節にピッタリなので、自転車が大好きな息子と厚木市内を回ってみようと思う。
- サイクリングマップですが、厚木市は山坂が多くて大変なので、高台と高台を結ぶ橋や、トンネルを掘るなど、若くない人も楽に行ける街づくりが必要だと思う。
- 特にサイクリングの話題について、市内には改めてたくさん名所、行ってみたい場所、魅力的な場所が多いことを知り、厚木市はすてきな場所だと思いました。
- コロナ禍で健康的にサイクリングができるコースがあると、外出することも楽しくなるので良いと思いました。これからも他の場所にも子連れで行けるサイクリングコースの案内をしてほしいです。

- 厚木市ならではのサイクリングマップのルート案内は素晴らしい。技量や経験によってルートが選択でき、初心者向けの周遊コースも広範囲なので、是非コースを選択してサイリングを楽しみたいと思った。
- 自転車での観光スポットの案内は、暖かくなって来ているので良いと思いますが、どれだけ市民に広がるか少し疑問もあります。市内の自転車店で案内するなど、潜在顧客へ周知されると少しでも機会が増えると思います。
- サイクリングマップは、観光案内として自転車でなくても活用できて良いと思いました。先日、小学校から自転車用ヘルメット購入助成のお知らせが届き、全ての市民が利用できること知りました。そのような案内も合わせてあると良いと思いました。
- サイクリングマップが公開されたとのことで、これからサイクリングに適した季節になり、住まいの近くもルートになっていたのも、是非走ってみたいと思いました。今後もより多くのルートを整備してもらえると、地元厚木市をより知ることができる機会になると思います。
- 白山森林公園が整備されてからまだ行っていないので、公園の様子が少し見られて良かった。このような観光施設を取り上げる際に、駐車場があるか、自家用車で行けるか、バス停が近くにあり、バスが20分に1本くらいあるという情報も載せると、行きやすそうだと思うのではないのでしょうか。
- 厚木市は自然がたくさんあって魅力的です。18歳が成年年齢になることは、良い面と悪い面があるので、許容範囲を作れば良いと思います。
- サイクリングマップは見やすく、また、これからの季節に行ってみようかなと思わせてくれる紹介があって良さそうですね。ただ、自分の体力を考えると億劫になります。また、成年年齢の引き下げによる注意喚起は、しばらく継続して取り扱ってほしいのと、広報紙や他の媒体でも注意をしてほしいです。一方、こんなに注意をしないといけなく、メリットを感じづらい法改正に対して疑問も感じています。
- 成年年齢引き下げの件は、丁寧な説明が必要だと思います。
- 成年年齢の引き下げで、トラブルが増えないことを祈ります。
- 成年年齢の18歳に引き下げで、契約に注意するよう、教育や広報紙で啓発に努めてほしいです。
- 成年年齢引き下げで、トラブルに巻き込まれないように、注意を促す広報が必要だと思います。
- 18歳に成年年齢が引き下げられるということで、いろいろとトラブルが起きそうな気がする。若い人たちには注意してもらいたい。
- 成年年齢が引き下げで18歳となりましたが、まだ一人で決めることはできないと思います。知識等も持ち合わせていないので、もっと啓蒙・啓発行動等を実践してほしいです。急に決まった感が否めません。

あつぎ元気Wave3月第2回(3月15日から3月31日まで)

- 良かったです。
- 相模人形芝居を見たことがあり、地域の伝統芸能は大事にしないといけないと思う。オンラインでも視聴してみたい。
- 相模人形芝居特別公演をオンライン配信していただき、指定無形民俗文化財を少しでも知ることができました。コロナ禍で公演活動ができなかったと思いますが、文化財保護のための活動を継続するよう期待します。また、厚木市の情報発信力は、広報紙を拝読するたびに素晴らしいと思っています。関係者の更なる努力を希望します。
- 相模人形芝居については知っていたものの、見たことがなかったため、その様子が垣間見れて面白かったです。桜の情報も、この動画を見て実際に行ってみました。
- 厚木市内の桜の様子が分かり、お出掛けの参考になりました。
- 桜の名所の紹介は、ちょうど桜が満開の時期の放送で良かった。桜の名所の多い厚木市へのお花見のきっかけになれば良いと思いました。

広報あつぎ1372号(4月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 「広報あつぎ特別号「事業と予算のあらまし」について、感想、意見をお聴かせください。

- 良いと思います。
- より良くしてほしい。
- 納得のいくものでした。
- 分かりやすかったです。
- 読んでみても理解できない。
- とても参考になりました。
- 予算にほっとしています。
- 税金を有効に使ってほしいです。
- 全容を理解することが難しかった。
- 市の財政が安定していて住みやすい。
- 全然知らなかった事業もありました。
- 医療の拡充に更に重点を置いてほしい。
- 脱渋滞のための取組をもっと詳しく知りたい。
- 引き続き、コロナ関連に手厚くお願いします。
- 無駄のないかたちで、目標を達成してほしい。
- 交通安全対策に今後も継続して力を入れてほしい。
- 19ページのデジタル化の推進に期待しています。
- 市民の税金を無駄がないように使ってもらいたい。
- 5つの主な項目で分かりやすく記載されていました。
- SDGsと連動しているところが理解しやすかったです。
- 円グラフなどで分かりやすく表されていると思いました。
- 市の予算の使い道が良く分かるので、毎年発行してほしい。
- ウェアラブルカメラを付けている小学生を見たことがない。
- 読むのが大変なので、要約したものがあれば良いと思います。
- 災害に向けての事業と、感染症対策の事業が印象に残りました。
- 高齢者向けの事業がもっとしっかりしてくれると安心できそうです。
- 環境センターの利用に関する予算や利用方法の告知などがあったら良かった。
- 駅周辺の開発が気になっています。良い景観になるように頑張ってください。
- 通学路の安全対策に予算を割いてくれるのは、幼児の母親として助かります。
- 市内が更に住みやすくなるような予算編成をこれからもよろしくお願いします。
- ちゃんと市民が確認できるように、分かりやすくまとめられていて良いと思う。
- 教育費をもう少し上げてほしいと思います。給食の質を良くしてほしいです。
- なかなか厚木市の事業の状況について情報を得る機会がないので、関心が持てた。
- 分かりやすい。事業および予算の実行については、無駄なく着実に執行願いたい。

- 予算の内訳については疑問もありましたが、分かりやすくできていると思いました。
- 厚木市の事業と予算についてとても細かく詳しく掲載されている。何より見やすい。
- 最も助かるのは粗大ごみのインターネット予約システムです。早く稼働してほしいです。
- 粗大ごみの回収をインターネットで予約できるようになるのはとても便利で良いと思う。
- 税金が有効に使われて市民の生活が向上するように情報開示してくれているのは有り難い。
- 「5将来都市像実現へ」は、一番身近なのでもう少し前に持っていった方が良いと思いました。
- もっと個人の税金がどう使われたのかを知りたい。事業の取り上げ方も人件費項目がないのも不思議。
- いろいろと大規模な予算がある中、デジタル化の推進に対する予算の額が桁違いに少ないと感じます。
- 細かな数字は頭に入らないが、厚木市の会計を市民にお知らせしようとしている市の体制は良いと思います。
- 紙面で額を見ると、無駄もなく妥当な金額だと思うが、正直一般市民は信用するほか何もできないと思う。
- 健全なやり方だと思います。介護福祉に予算が掛かるのは仕方ないし、必要な出費は惜しまず使ってほしいです。
- 福祉サービスの民生費に多くの予算が使われていることを知り、改めて高齢者社会の費用が大きいことを感じました。
- いろいろと情報が盛りだくさんですが、厚木市の一員として、住みやすい、暮らしやすい街になることを願うばかりです。
- 税金がいろいろなところに使われていることを実感した。感染症対策にも大きなお金が必要であることを改めて認識した。
- 予算は適切に使われていると思いますが、特に交通安全対策や防災減災には引き続き取り組んでいただきたいと思います。
- 消費者市民社会を目指し、成年年齢の18歳引き下げ問題や環境保全につながる消費等の消費者教育を充実してほしいと思います。
- 予算がどんどん拡大して過去最大を記録したり、市庁舎の複合施設や環境施設組合の中間施設建設に伴い、将来の負担が心配です。
- 最近海老名市の開発が進み、若い世代の人たちは海老名市に買い物に行ってしまうので、今後厚木市が発展していくことを願います。
- 間伐材利用で、赤ちゃんのおもちゃを作るのはとても良いですね。大人でも楽しめるキッチン用品などのアイテムも作ってもらえると嬉しいです。
- 一般会計の歳出歳入の内訳などが分かりやすくグラフになっていて良かった。そのほかの市としての取組なども写真と記事で紹介されていて分かりやすかった。
- 効率の良い予算執行をお願いしたい。細かな部分では、かなり無駄遣いをしている部分がある。市営住宅の空き家率が高いところがあり、市の財産の有効活用を図ってほしい。
- 災害対策や子育て支援など、多岐にわたって事業が展開されており、市民として心強い。コロナ禍で浮彫りになった問題なども多く、文化的支援の事業が増えることを希望する。
- 市職員の給与が高すぎ。できる人にはそれなりの給与を出すため、監査みたいーに一般市民による、あるいは、一般市民に混じって抜き打ちで査定を入れ、能力によって増減したほうが良いと思う。
- 全体的にバランス良く配分されていると思う。農業の効率化をはかり、費用を下げて地産地消が進んでほしい。また、市民が自分たちで街づくりに参加し、ボランティアに気軽に参加できる環境を整えてほしい。

- 「交通死亡事故ゼロへ」は良い取組だと思った。ただ、道路のカラー化も良いかもしれないが、やはりガードレールの方が安全を守れると思うので、予算のあることですが、事故が多い所から整備していただけると有り難い。
- 予算が増えているが、税収は潤沢に増えているのかと思いました。また、収入があるから支出するというのではなく、浄財をどこに市民へ還元するかや、無駄な支出は一分钱でもなくすという観点を堅持してほしいと思います。
- 本厚木駅北口周辺整備事業で、魅力ある北口になってくれればと思います。また、駅から厚木市内に向かう人と駅に向かう人で歩道がいっぱいになるので、真ん中に線を設けるなどすれば、歩きやすくなるのではないかと思います。
- 障害者相談支援事業への多額の経費はすばらしいと思います。障がい者にとって、まだまだ日本は遅れていて、住みにくいとも思います。これを機に、相談支援センターだけではなく、身近に相談できる場所があれば良いと思います。
- 事業予算に対する評価はどこで分かるのでしょうか。例えば、病院に対し、無痛分娩初診外来・脳卒中センターの開設などに2億をあげていますが、その2億をどう使ったかの評価が必要だと思います。他の事業もそうですが、評価が必要だと思います。
- ワクチン接種事業に13億以上もの費用が掛かっており、予算の大きな割合を占めていることに驚いた。きっとお金だけでなく、たくさんの方がこの事業に苦勞されたのだと思う。対応が遅いなどの批評があるが、こういった体制を持てるだけの市の体力があることを有り難いと思う。
- 予算について興味を持って見るのは、残念ながら選挙前くらいなのが現実です。より身近なものになるには、具体的な事業を知ることが必要だと思います。何を行おうとしていて、それに対してどれだけの予算を要するか、それが可視化して理解できれば、関心が向くと思うので、伝え方が大事だと思います。
- 毎年思いますが、厚木市の予算報告書はとても分かりやすく、工夫がされていると感じます。子どもにも理解できるような紙面になっており、とても良いと思います。また、実際に使用された予算が写真付きで紹介されているため、街を歩いていてふと目にしたときに、ここは予算が補填されていた場所だと思出すこともあります。
- 乳幼児や市内の公立学校にお世話になっている家族がいない場合は、支払った税金が自分のために使われていると実感しにくい予算案だと思った。せめて、公共施設の利用などが便利であってほしい。職員への人件費もかなり多いが、役所の窓口をはじめ、公共施設の窓口の対応は毎回嫌な気持ちにさせられる。費用を使うなら、気持ちよく接する人を採用してほしい。
- 子どものための交通などの事業が多いですが、例えば、ビバホーム前の歩道のように、細すぎて地面もガタガタで、その隣には大きなトラックが通って危ない場所なども多いです。私の住む相川地区は、40年住んでいる私からすると、ここ数年で流通会社などの大きいトラックの振動、騒音などで住みづらくなってしまう。もっと住む人のことを考えてほしいです。
- 「あつぎの元気前進予算」を読ませていただきました。五つの前進で予算額は過去最大とのことで、有益な予算の執行に期待しています。歳出の分類で全体の約4割が民生費として使われることに安心感が持てました。また、五つの前進について項目ごとに示しているので理解しやすいと思いました。市民のための安心、安全をこれからも更に向上してほしいと思います。
- 様々な補助金制度があることを知りました。間伐材利用促進事業に結構な予算が必要なことが分かりました。家庭に木のおもちゃが喜んでもらえるのか、それが金額と釣り合っているかが気になりました。保育園とかで使ってもらう方が良いように思います。子どものおもちゃは発達段階やその子の興味もあって、すぐに使わなくなるからもったいないことにならないと良いなと思いました。

- 時代の流れにそった内容になっているのではないかと思った。電子図書館事業については、自分が思っていたより費用が掛かっていると思った。ただ、子どもの視力が気になるため、紙の本も購入してほしい。また、私としては、図書館の建物より本の充実や、今は漫画も良いものがたくさん出ているので、漫画を充実させてほしい。そのほかにも、はんこをやめるなど、市の行政の簡素化、無駄がないかななどを常に考えてほしいです。
- 大事な内容なので、じっくり読みたいと思います。厚木市の年齢区分や人口推移、世帯数等を見ると、年少人口の減少が続く、少子高齢化が進んでいるため、市の衰退を危惧しています。住みたい・暮したい街への取組の強化を期待しながら、配布された「事業と予算のあらまし」を読みましたが、特に年少人口や生産年齢人口増加への取組が読み取れないです。財政の健全化には企業誘致・育成も大事ですが、生産年齢人口を増やす算段が必要だと思っています。